

※ 今週のアウトルック (9/24~9/27)

先週前半は、幾分ドル高円安が進みましたが、後半は一転してドル安円高の流れとなりました。米国経済の先行きに対する意見が分かれているようです。

今週は、米国の追加利下げに対する見解が、トランプ大統領とFRBで若干の隔たりがあることなどから、このあたりを市場がどう解釈するかにより今後の見方が大きく変わりそうです。

先週ドル円は前半、108.5円あたりまで上昇したのち、木、金で107.5円付近まで下落しそのまま終了しています。心配されていたサウジアラビアへのドローン攻撃の影響はほとんどなかったようです。

今週は、テクニカル的にはいったん調整という兆候が出ていますが、107.5円付近のサポートラインを死守できるかどうかで、今後の展開が大きく変わりそうです。

今週、107.5円を大きく割ってしまう可能性は五分五分と考えています。

ドル円の予想レンジは106円から108.5円です。

先週ユーロドルは小動きな展開となっていますが、ユーロ円はテクニカル的には下落を示唆する指標が増えてきています。

今週は、早期に118円を割りこむような動きとなると、一度116円付近まで下落する可能性が高まりそうです。

また、118円以上をキープできれば、118円から120円の間レンジ的な動きとなる可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは116円から120円です。

ポンド円は、134円から136円までの小動きな展開となっています。ポンドドルが1.26付近のレジスタンスを越えることができれば、ポンド円も136円越えとなる可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは130円から138円です。

今週は今後の米国利下げ状況に対する見解により、大きく見方が変わりそうですが、米国経済指標の予想との乖離には、敏感に反応しそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

